

ブレーカ
(油圧ブレーカユニット、空圧ブレーカユニット)

証明書発行日 R6年12月13日 様式SR-EB-01-F
証明書発行No. 9-4 標章No. 1033858

3年間保存

特定自主検査記録表

- ① 装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 検査済機械（ベースマシン）に装着して検査を実施し、その情報を記入すること。

メーカー名	管理No.	(装着機械)メーカー名	使用者住所氏名又は名称
型式		型式	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社
製造番号		製造番号	機械管理者氏名 町田 宗才
性能	218 kg	稼働時間	検査業者登録番号 第 17 号
検査実施場所	検査業者又は事業者住所・名称		検査責任者名
検査年月日	検査者氏名		マチダテクノ(株) 又 吉 正

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
ブレーカ本体	1	ブレーカ上	封入ガス圧力・ガス漏れ(油圧式)、接続部緩み(空圧式)、取付	目視 石けん水圧射計	✓		油圧装置(油圧式)	11	フィルターエレメント、ケース	汚れ・目詰まり・損傷、油汚れ、取付	目視	✓	
	2	シリンダー	油漏れ、ピン穴き裂、ブラケットはめ合い部摩耗、取付	目視	✓			12	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじり、油漏れ、取付	目視	✓	
	3	ブレーカ下	亀裂、損傷、摩耗、取付、チゼルしゅう動部ブッシュ摩耗、油漏れ、給脂	目視 スケール	✓			13	リリーフバルブ	作動、油漏れ、取付	目視 操作	✓	
	4	アキュムレーター(油圧式)	打撃の異常(ホース振れ、むら打ち、異音)、油漏れ	目視 操作 聴診	—	—		14	アキュムレーター	打撃の異常(ホース振れ、むら打ち、異音)、ガス封入圧	目視 聴診 圧射計	✓	
	5	チゼル保持ピン	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール	✓		空圧装置(空圧式)	15	エアーホース	損傷、ひび割れ、劣化、緩み、エア漏れ、クランプ	目視 聴診	—	—
	6	チゼル保持ピン用拔止めピン	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール	✓			16	操作弁 ラインオイル	作動、油量、汚れ	目視 操作	—	—
	7	チゼル	亀裂、変形、摩耗	目視	✓			17					
ブラケット等	8	ブラケット	亀裂、変形、摩耗	目視	✓		表示	18	表示板	損傷、取付	目視	✓	
	9	取付けピン、ブッシュ	亀裂、変形、摩耗、ピンシール損傷、取付	目視	✓		操作	19	操作レバー等	ストローク、おた	目視 操作	✓	
	10	緩衝材	亀裂、摩耗、劣化、取付	目視	✓		安全車体	20	飛来物防護設備	亀裂、変形、腐食、取付	目視 探傷器	✓	
								21					
							総合	22	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	目視 操作 聴診 触診	✓	

事業要請への等
次回特定自主検査実施年月 R7年12月
出荷前点検及びクリスアップして下さい。

補修等の措置内容			
照会No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容

備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油	該当なし
		×	⊗	△	A	T	C	L	—	

油圧ショベル(クローラ式)
特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

証明書 6 年 9 月 6 日 様式SR-EHC-01-E

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明書 9-4

検査 No. 1033858

メーカー名	ヤンマ		管理 No.	YT-245		使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社	
型式	V1045-6A		稼働時間	1138 h		機械管理者氏名	町田 宗才	
製造番号	AF 887		性能	0.14 m³		検査業者登録番号	第 1 7 号	
検査実施場所	南風原		検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川9458番地 マチダテクノ(株) 又三井				
検査年月日	R6 年 9 月 6 日		検査者氏名	平川 善之				

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		備考	
					良	不良		
エンジン	1	本体	a *始動性 かかり具合、異音、予熱栓・ヒーターの作動 b *回転の状態 アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転 (990 min⁻¹)、無負荷最高回転 (2200 min⁻¹) c *排気の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ d *エアクリーナー ケースの亀裂・変形、網み、エレメントの汚れ・損傷、油量 e *締付け シリンダーヘッド、マニホールドの取付 f *弁すき間 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) g *圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 h *噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 i *噴霧状態 噴霧状態 良○・不良× 1 2 3 4 5 6 j *過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ k *エンジンマウント ブラケットの亀裂・変形、網み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、操作、聴診	✓			
		シックネスゲージ	✓					
		圧縮圧力計	✓					
		ノズルテスター	✓					
		目視、ノズルテスター	✓					
	2	*潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷	目視	✓			
	3	*燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、*エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓			
	4	*冷却装置	水漏れ、汚染、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スグール	✓			
	5	*電気装置	充電装置機能、バッテリー液量、端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電圧電圧計	✓			
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	✓			
	7							
	走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓		
		9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、スケール、パス	✓		
10		履帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブッシュ亀裂・摩耗、ピッチ棒、たわみ、ピン抜け、ゴムパット(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓			
11		ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	✓			
12		履帯調整装置	作動、調整ベルト・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形、腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓			
13		走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓			
14								
制動	15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	✓			
	16							
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、がた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓			
	18	ツース	脱落、がた、摩耗	目視、触診	✓			
	19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	✓			
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	✓			
	21							
油圧装置	22	作動油タンク	*油質・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザー目詰まり、取付	目視、石けん水	✓			
	23	フィルター	*汚れ、目詰まり、油漏れ	目視、触診	✓			
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、おじれ、油漏れ、取付	目視、触診	✓			
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、デスター	✓			
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、デスター	✓			
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スグール、タイマー	✓			

3 年 間 保 存

YT-245

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		備考
					良	不良	
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓		
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓		
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、触診、触診	✓		
操作	32	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓		
	33						
安全装置・ 車体関係等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓		
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓		
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、*ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、 トルクレンチ	✓		
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油温、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓		
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化	目視、操作	✓		
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形		✓		
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、 ガラスのがた・損傷	✓			
	41	カウンタウエイト	取付	目視、スケール	✓		
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓		
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓		
	44	表示板	損傷、取付		✓		
	45	灯火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓		
	46	計器類	作動	目視	✓		
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影、取付		✓		
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓		
総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓		
排ガス装置	51	** 一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の細み・損傷、排気温度警告装置の配線検み・損傷、 排ガス減少装置のホース・パイプの細み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓		

要請等
事業者への

次回特定自主検査実施年月 27 年 9 月

保主之投之 157.7 下 34.

補 修 等 の 措 置 内 容

[illegible]

備考

1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容に★印が付けられた項目は、関連機関が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は★印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、関連内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。
5. ★印は「安全術」と「建設業に係る特定特殊自動車排ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。

記
号

交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
×	⊗	△	A	T	C	L	—